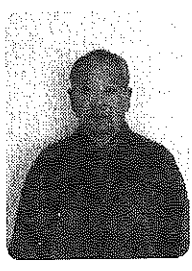


会報 みどりのひろば

発行
第41号
 平成 29 年 3 月
 平成 29 年 3 月現在
 363 団体

公園緑地愛護会報 / 前橋市公園緑地愛護会連合会

前橋市公園管理事務所
 前橋市六供町 1420
 TEL 225-2116
 FAX 225-2117



羽ばたく年に

会長 井上 廣志

会員の皆様には健やかに新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。日頃より公園緑地活動を通して公園管理や水と緑のまちづくりに寄与され多大なご協力を賜り心より感謝申し上げます。平成二十七年十二月立見会長様がご逝去されてから会長職務代理者として務めて参りましたが、平成二十八年年度総会に於いて会長に推薦され会長の重責を受ける事となりました。就任に当り微力ながら新役員二十七名の皆様と力を合せ頑張つて参りますので連合会三六三団体のご協力、お力添えをお願い申し上げます。

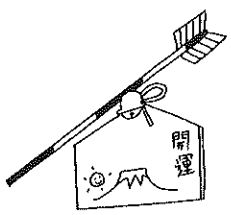
昨年を振り返りますと話題の多い年でもありました。リオのオリンピックやアメリカの大統領選挙が行われ選挙では番狂わせが有り世界中が大騒ぎと驚きでした。四月には熊本地方で最大震度七の大地震が起き一六〇人以上の犠牲者が出る大惨事になり、あの名城熊本

城も瓦が崩落し石垣が崩壊するといふ大きな被害になった様です。群馬県でも大雨が降り土砂災害の被害が有りました。北海道でも大雨洪水に見舞われ収穫前の野菜など被害にあつた様です。十二月の暮に来て新潟県糸魚川で大火災が発生し一五〇棟が延焼する大火事が有りました。早い復興をお祈り致します。

連合会の事業としては、十月二十五日(火)と二十六日(水)に山梨県山中湖村花の都公園と河口湖に有る大石公園を視察して参りました。二日目に花の都公園を視察し、生憎の曇り空でしたが遅咲きのヒマワリとサンパチエンスの花が見事でした。二日目は河口湖町の大石公園に向け出発し、朝から快晴に恵まれ車窓より本栖湖や雲海の上に初冠雪の雄大な富士山が姿を見せ、一同大歓喜する一幕も有りました。大石公園では河口湖に富士山の姿を映し、担当の

方の案内で、園内を視察して廻り、色々な花の説明をして戴きました。帰りには山梨県立リニアセンター内よりニアモーターカーが出発するのを拝見、一瞬の速さに驚きました。これからも視察研修を限られた予算の中で行う予定ですので、多くの会員の皆様の参加をお願い致します。参考になる事も多く愛護活動に役立てて戴ければと思います。

結びに連合会のご協力を心より感謝申し上げます。併せて皆様方のご健勝を祈念し、挨拶と致します。



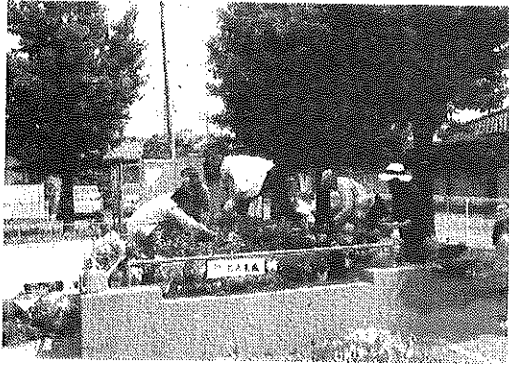
前箱田公園の現況

前箱田公園愛護会

会長 新井 和三

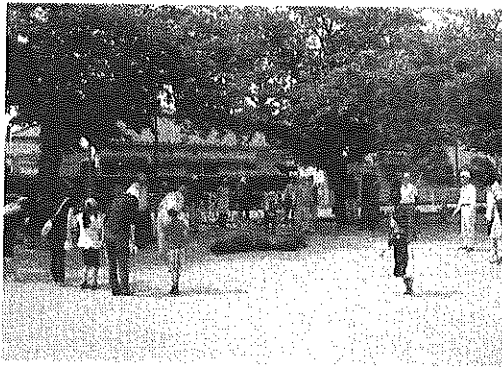
当公園は地域の住環境適地であり、周辺は個人住宅・道路網、園内周囲は吉野櫻・河津櫻・銀杏等植栽され夏季は避暑に、広場は子供遊具（滑り台・砂場、ブランコ）・子供たちの球技・長寿者のグラウンドゴルフ等、又、町の防災拠点・二年毎開催の夏祭り会場として間断なく町内外の皆さんを含め有効利用されております。

尚、環境整備は活動団体をはじめ自治会による月一回の清掃及び周辺皆さんの日々献身的協力で維持され、更に地域の安



全・安心の発信公園として注視しております。

特に、愛護会活動は草花の植栽等自主ボランティアで継続され、平成十九年「前橋市花のあるまちづくり奨励事業」を契機に町内の花を愛する団体代表みちくさ会を始め、子ども会・女性クラブ・ボ



ランティア会の積極的参画により、公園周囲に花壇を設置し五月・十月を基準に四季の草花及び会員の自主育苗花を植栽し、散水週二回・適宜施肥・除草等の維持管理により、町内外始め通行中の皆さんから絶賛・好評を頂いております。



これからも愛され続ける公園として

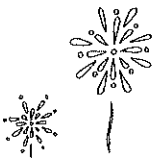
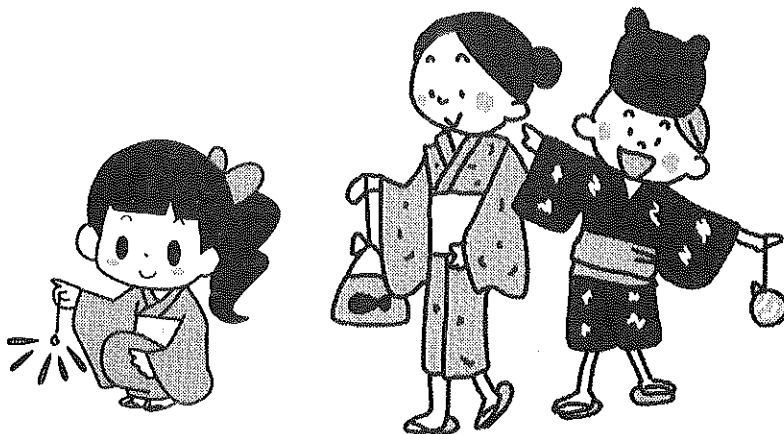
天川原中央公園愛護会

会員 幸山 裕二郎

「おつ、いいタツチだ。」「アーツ、おいしい。」今日も元気なお年寄りの声が響きます。滑り台やブランコの方からは、かわいいはしゃぎ声も聞こえてきます。学校が終わると、自転車やスケートボード、キャスターボードで遊びに来る子どもたちの姿があります。

私は天川原中央公園。時には何日か粗大ごみの置き場にされることもあります。一番にぎやかになるのが、夏祭りです。やぐらが立ち、その周りで楽しそうに踊っている人たちを見ていると、私も楽しくなってきます。春夏秋冬、私は多くの人たちに愛されています。

そんな私にも、一つだけ悩みがあります。それは雑草たちです。何せ私の広さは二千坪とちよつとあるので、大変な作業のようです。「ふれあい花壇便り」などで、今咲いているお花や除草作業の様子を紹介しています。キレイにしてくれる人がもつと増えてくれると、私もうれしいのですが。





荒牧中央公園愛護会

会員 水出 保夫

荒牧中央愛護会は、「中荒牧地区」の約五百世帯の住民が、荒牧町で一番広い「中央公園」の管理・美化活動をしています。五月から十一月の7ヶ月間、第1日曜日の朝7時から約1時間の作業を行います。

住民同士のふれあう機会が少なくなっている中で、大きな声で「おはよう」と声を掛け合い作業が始まると、あちこちで、子育てや家族の話、ゴルフ、釣りなど趣味の話で盛り上がります。口だけでなく手は動き続け、草を抜く人、寄せ植えの剪定をする人、集めて袋に詰める人と、手分けをして作業を行い、終わりの頃には袋の山ができます。

こうして皆で作業をすることで、気持ち良く公園を利用できるとともに、活動を通して、顔を知り、話をする事で世代を越えた町のつながりが出来ていると感じています。

ふるさと公園に花壇を作ったよ!

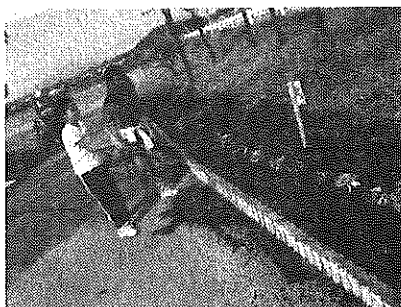
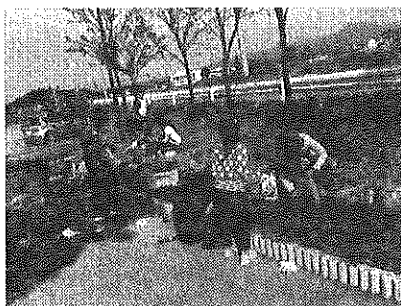
原中ふるさと公園愛護会

会長 小林 幸二

十月二十三日(日)ふるさと公園入口の花壇作りを、育成会有志(渡部沙織会長、渡部智理ちゃん、渡部恵友ちゃん、今村美砂子さん、今村千砂ちゃん、今村莉子ちゃん、高橋理恵さん、高橋璃生ちゃん、古屋真衣さん、古屋初姫ちゃん、古屋樹ちゃん、佐々木茂さん)

自治会有志(高平敏明さん、高平一真さん、高山澄さん)の方々でいよいよ作成開始。まずは副自治会長の高山澄さんの音頭で花壇を作る土の天地返し。

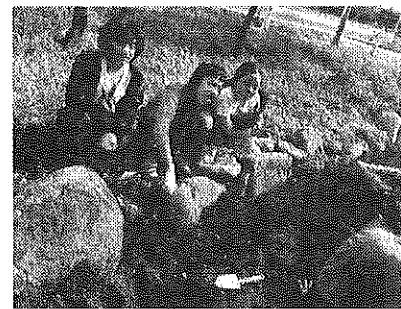
重機の提供並びに操作を高平親子協同で作業開始、これがなかなか大変。長年踏み固められた土は重機でも結構大変。でも息のあった二人の作業で土がよみがえり、



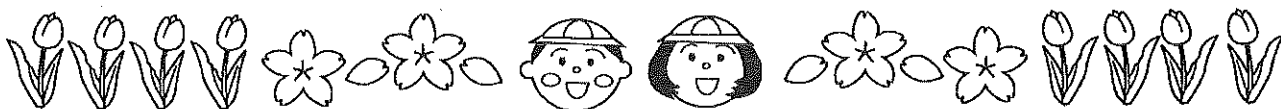
今度は皆で掘り起こされた土の中から石の撤去作業。子供達もなれない作業を積極的に手伝い、あつたが・・・作業終了。ここから、花壇の柵の作成。以前から用意しておいた可愛い柵石で周りを囲み、

来年の春には綺麗な花が咲き誇るだろうチューリップの球根(農林中金の寄付から頂いた物をベースに)を皆、思い思いに植え込み、これだけだと寂しいのとこで葉牡丹、パンジー、ピオラも植え付け、最後に水をいっばい与えて原中ふるさと公園花壇完成。今

まで殺風景だった入り口付近が参加してくださった皆様のおかげでとても綺麗になり、子供



たちとの作業で楽しく、素晴らしいひととき。来年の春がととても待ち遠しい。





関根公園の概要と 愛護会の10年の歩み



関根公園愛護会

会長 生方 盛夫

○開設日 昭和五十六年三月

三十日(前橋市都市計画荒町土地

区画整理事業により用地取得 昭

和五十五年から昭和五十六年の二

力年で整備)

○公園面積 一万九百七平方

メートル

○外周 約四百四十六m

○指定 1次避難所指定

(昭和五十六年四月一日)

○愛護会設立 平成十九年四月一

日(当時の自治会長 宮澤 福寿

氏より委嘱され設立)これまで自

治会役員・組長・班長等が中心と

なり年に何回か除草作業を実施す

るとともに町内一斉清掃を三丁目

の3・4組の町民が年二回清掃作

業を行っていた。愛護会の設立後

は自治会管理から愛護会で管理す

ることになった。

○設備履歴 *トイレの改修(多

目的トイレ)平成二十五年二月完

成

*園路整備(障害者や高齢者が車

椅子で園内を散策できる道路をバ

リアフリー化)平成二十五年五月

完成。

*外灯の二基増設 *防犯カメラ

の設置 平成二十八年二月設置

○遊具の設置 愛護会として前橋

市に要望書を提出し、次の遊具が

設置された。

*鉄棒(二連) *ブランコ(二連)

*砂場 *滑り台 *ターザン

ロープ等

○樹木 *マツ(二二八本)・サ

クラ(一四本)他にケヤキ・イチヨ

ウ等多種多様な樹木のある自然豊

かな、木陰で涼むこともできる子

供たちが安心して遊べる緑豊かで

貴重な公園である。

○愛護会組織 三丁目自治会役

員・組長・利用団体・町民有志で

構成。

○愛護会活動 毎年四月に会議を

開き役員構成の確認・活動の報告・

会計報告・清掃作業日程等を検討

し決定事項を公園管理事務所に報

告。

○具体的活動 自治会主催の町内

一斉清掃日には三丁目の3・4組

の町民が年二回(四月・十二月)

約一〇〇名の参加。

愛護会主催では三丁目・1組から

4組を6班に組分けして年六回

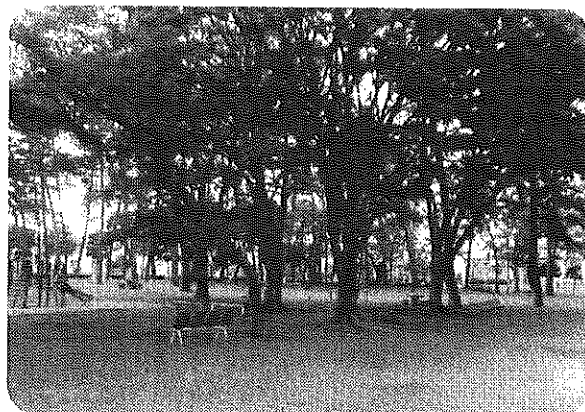
(五月から十月)・月一回の参加者

約三〇名弱。

長寿会グラウンドゴルフ会員による
除草作業を随時。

その他南橋中学三年生の体験ボラ
ンティア活動として町内ボラン
ティア会員と落ち葉集め作業や群
大ソフトチーム部員・あおぞら北
保育園職員・商工連職員などの協
力を得て作業している。

こうした多くの方々の協力で公
園をきれいにしている活動が認め
られ平成二十二年五月「みどりの
愛護」功労者国土交通省大臣表彰
受賞。今後引き続きこの賞に恥じ
ぬよう地道な活動を続けて行きたく
いと思う。



河津桜咲く河川敷公園



南町一丁目公園愛護会

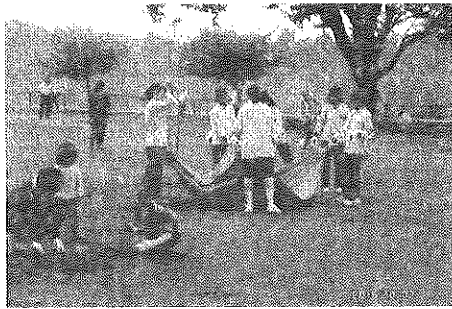
会長 今井 積雄

昨年十月中旬、公園管理事務所のお計らいで、公園の北側の方に鬱蒼と茂るシュロの木や雑古木、要らない枝の剪定など、自然を残し乍らの手入を、植木職人の方達10名程が三日も掛けて剪定して頂き、見透しの良い公園になりました。

散歩、ジョギング、遊具遊び、グラウンドゴルフ等、以前より使い勝手の良い広場になりました。

今、一中も校舎の建替えで校庭が半分程使用できず、当公園を授業の一環として運動利用しています。

毎年五月からの自治会の清掃日には、一中の生徒も30人程が応援に来て頂き、大助かりです。清掃活動に汗



を流した後、広い公園が綺麗になった時、有難く頭の下る思いであります。

西洲の七年目の河津桜も、幹が太くなり又一番早く、見事な花を咲かせてくれることでしょう。

町内唯一の公園で、宝物としてこれからも、親睦や健康増進に利用して行き、美化・管理に取組んでいきたいと思えます。

川光り うぐいすの声 待ちどおし 河津の花と二人三脚



箒を持ってお喋りしよう！

市之坪公園愛護会

会長 大島 正次

これは、多くの方が愛護会に参加されることを願ったスローガンであり、清掃よりも箒を持ってお喋りしてコミュニケーションを深めることで、日常あまり顔を合わせない人達や、高齢者の健康状態等々の情報交換の場を作ることになります。

市之坪公園愛護会の設立は昭和五十七年七月ですが、私はその時から携わって平成十八年より会長を務めております。設立以来愛護会としての清掃活動は、五月から十一月の第一日曜日は一組二組三組が、第三日曜日は十組十一組十二組がそれぞれ朝七時から八時まで行っています。十二月は合同清掃となり、年間で約四〇〇名が参加して、多い組では二十名程の出席がありますが、中には一人も出ない組もあります。

現在の公園の使用状況は、秋には近隣の学校や団体が利用し、土日祝祭日等の休日には天候により芝生でピクニック気分を味わう家族もいます。

公園の樹木も四十有余年と立派な木に育ち、特に河津桜は二月中

旬から下旬ごろ開花し、毎年メディアに報道され早朝からカメラ内外からの花見客で大変賑やかになります。

最後に当公園は多くの町民、愛護会員、ボランティアの皆様が清掃美化活動に取り組んで頂いたおかげで、平成二十八年六月十二日に千葉県立柏の葉公園で開催された、第二十七回全国「みどりの愛護」のつどいに於いて、国土交通大臣表彰を受賞し、感謝状を受け取りました。今後も愛護活動に更なる力を入れ、地域の憩いの公園として地元と協力し合い、美化に努めて参ります。



年末の緑地 公園清掃

川曲緑地愛護会

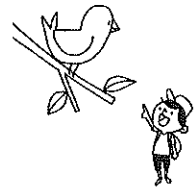
会長 唐沢 泰夫

夏から秋と季節が移り緑地公園の草木も成長して公園に枯草や落葉を沢山残して二〇一六年が終りました。二〇一七年をきれいな公園にして、迎えるために緑地公園愛護会一同は緑地公園の清掃を行いました。そして、二〇一七年も公園に立ち寄り心を癒す人達が、一人でも多く居ることを願いつつ、管理に励みたいと思います。厳寒の冬を越して、ポカポカの春を迎えて、草木や虫や小鳥達が活動を始め、公園を管理する私達に今年も、よろしく、と言って居る事でしょう。

草木や虫や小鳥は、活動を始めますと、自身では何も出来ないの、私達が手助けをしてやり、安心して公園内に居ることが、一年のサ



イクルになります。

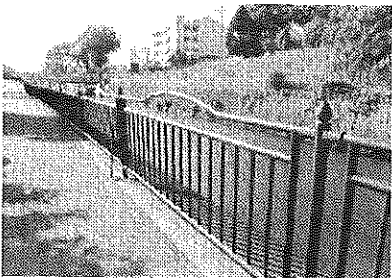


広瀬川遊歩道

広瀬川遊歩道愛護会

会長 中村 隆夫

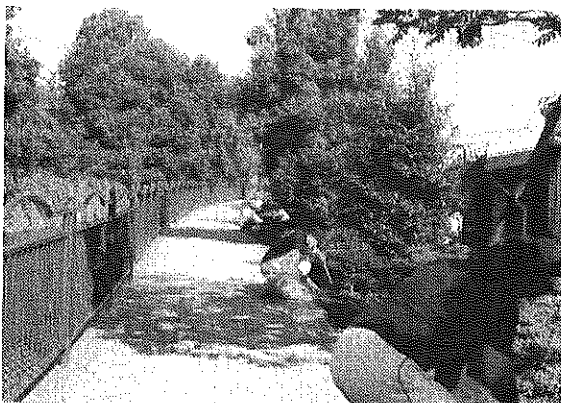
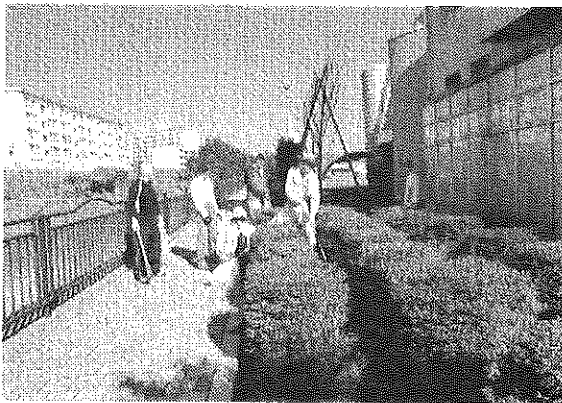
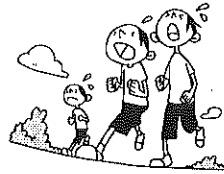
広瀬川と天川大島町本町の境界に、広瀬川が南北に流れている。この川は、過去に幾度となく大雨が降ると氾濫し、周辺の住宅に被害を与えた。この河川の洪水防止の為に改修工事が行われ、本町側の沿岸に、約1kmにわたって遊歩道と植樹帯が作られた。植樹帯には、桜の木や「どうだんつじ」「ア



「サイ」「さつき」等々の植物が植えてあり、この遊歩道を散歩する人達、ジョギングをする人達を楽しませてくれる。しか

し、春から秋にかけて、この植樹帯に雑草が手に負えないほど繁茂する。この雑草退治のために、自治会組織の一、二、三、六組の一部100世帯が会員となつて、四月から十二月の第一日曜日に奉仕活動をしている。参加者は、毎月50人位が参加して、この愛護会に協力してくれている。

尚、一月から三月迄、活動を中止し、四月から再開する。



足軽茂木公園の概要と除草

茂木地区足軽茂木公園 愛護会

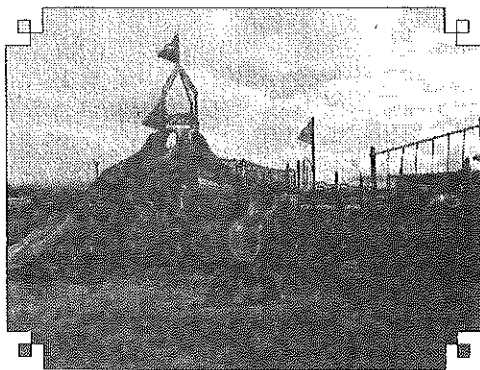
会員 大原 光雄

足軽茂木公園は、旧大胡町と前橋市との合併条件の一つとして計画され平成二十六年四月一日より利用が可能になりました。

この公園は、既設の足軽グラウンド(野球場)に隣接し、総事業費約三億円を投じて5.1ha(新設3.4ha)の広大な用地に「駐車場二ヶ所」「二台台分」「トイレ二ヶ所」「東屋三棟」「グラウンドゴルフ場一面」「ゲートボール場二面」「複合遊具一基」「アスレチック遊具七基」「健康遊具十四基」の他遊歩道や菖蒲田などを備え、また、ふるさとバス停も設置された素晴らしい公園です。

この公園の利用管理については、新設分の北側半分のグラウンドゴルフ場およびゲートボール場については、足軽町自治会が、南側半分の遊具など設置部分については茂木町自治会で管理する事になりました。茂木町分の管理について報告いたします。

茂木町においては、もう一ヶ所《茂木ふれあい公園》があつて自治会の事業として管理を行つていま



す。作業は、平成十九年に花好きな自治会役員経験者等を主体に設立したボランティア組織「茂木町花好会」があり、月一回定例会として公園及び自治会館の花壇などの飾花、除草、剪定等の作業を実施してまいりました。

足軽茂木公園の新設に伴いその管理については、茂木町花好会に現職の和田功茂木町自治会長以下役員七名が加わり二十五名の会員で実施日を月二回して、うち一回二時間ほどの作業を実施しています。

しかし、面積が広いことに加え畑であつたため雑草の伸びがよく遊具などがあるため機械の利用が困難、作業効率が悪い等作業上の問題や夏場の日よけがない等利用上解決すべき課題も多いと思ひますので、今後とも前橋市のご指導をいただき素晴らしい公園にしたいと思ひます。

住み良い町づくりに協力

駒形緑道愛護会 会員 (駒形フォルム会 会長)

川合 研三

当会は駒形町住民の有志により、平成八年一月に「町の発展のため各種行事及び、諸問題に積極的に参画し、住みよいまちづくりを協力する」を目的に発足しました。

発足当初は会員数十一名でしたが約二十年後の今では四十数名となり、活動しております。

主な活動として、自治会と協力し合い日本赤十字献血車による献血事業、春、秋年二回の緑地帯(北関東道側道等)の除草、清掃作業、町内道路のカーブミラーの清掃等を行つております。

今日までにこれらの行動が認められ、各種団体から様々な感謝状をいただいたいております。

平成十五年五月前橋市より「すばらしい前橋」の創造をめざす市民活動に対し、平成十八年六月前橋市環境保健地区組織連合会より、閑居保健事業、地区内事業遂行の率先協力に対し、平成十八年七月日本赤十字社群馬県支部より第四十二回献血運動推進全国大会にて、献血功労者として、平成



二十五年八月同支部より、多年にわたり赤十字事業の進展に協力、貢献した事に対し等。

緑道除草、清掃においては、午前六時集合で、各自それぞれの道具を持ちより涼風の中刈り払機数台を先頭に、集積する為にゴミ袋に入れる者、その後から清掃する者と、連携作業でみるみるうちに気持ち良い程きれいになっていきます。朝の散歩の人達から感謝の言葉をいただきながら、約二時間弱で終了し全員集合の後、皆すがすがしい気持ちで帰ります。

今後当会の活動として、いただいた賞におごることなく自治会の行事に積極的に参加、協力し、よりの住み良いまちづくりに貢献していければと、会員一同頑張っております。

城川愛護会の活動報告

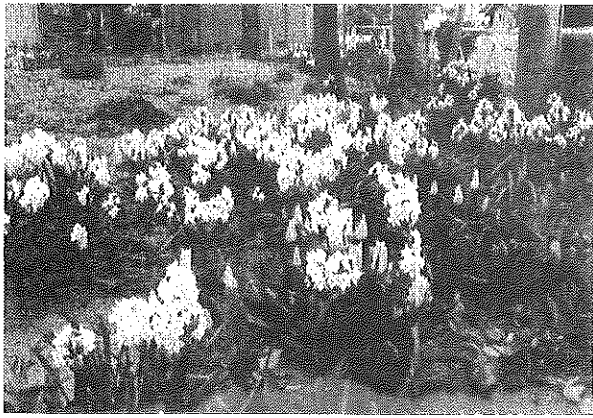
城川愛護会

会長 吉澤 信明

私たちの自治会域では南公園と北公園の二つの公園を管理しております。

管理の内容は自治会組織に運営の効率化を図るため全体を十六組に分けた組織があり、南公園・北公園をそれぞれ毎月当番の組を割り当て公園の清掃・除草・花の手入れを行っております。

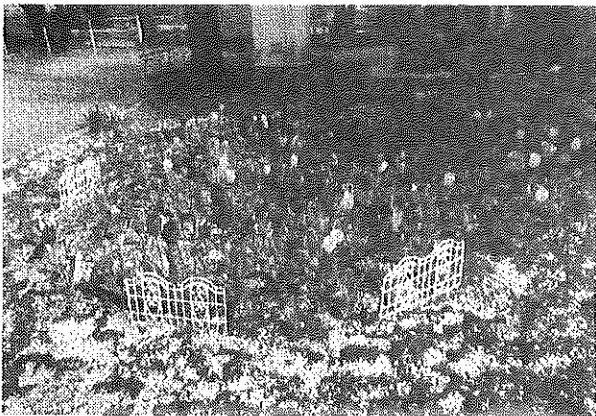
しかし、この活動だけでは手入



れが行き届かない状況にありましたので、この活動とは別に花壇管理組織を立ち上げ、現在十二名がそれに当たっております。

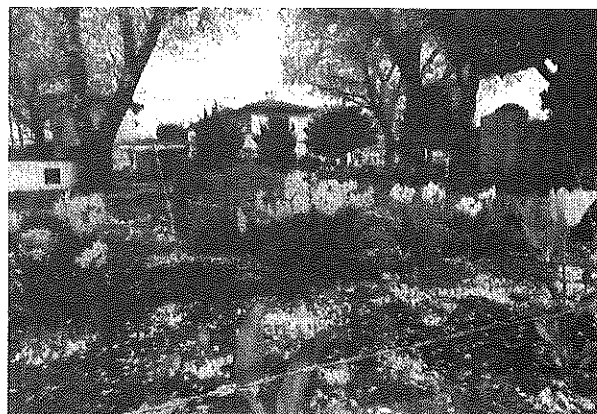
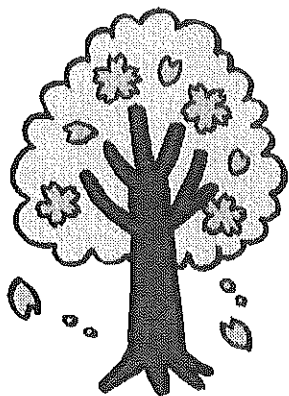
その内容は、全員で話し合い年間計画を立案し、花壇の耕し、花の種まき、花苗の植え込み、種類の選定などを行い、その計画に基づいて一週間単位で年間担当交番表を作成し、これにより普段の手入れ管理を行っております。

年間において、春は水仙・チューリップ・さくら等から始まり夏秋



冬のパンジーと花を絶やさぬよう全員で考え話し合っております。このように公園整備活動を重ねてきた成果で、自治会皆さんの憩いの場として子供連れの家族や子供たちが多く利用し喜ばれております。

これからは、この活動を広め多くの人々の参加を呼びかけ、より美しい公園にすることにより、公園に来た皆さんが、心安らぎ感動を与えるような立派な公園花壇を作るよう会員の知恵を結集してまいる所存でございます。



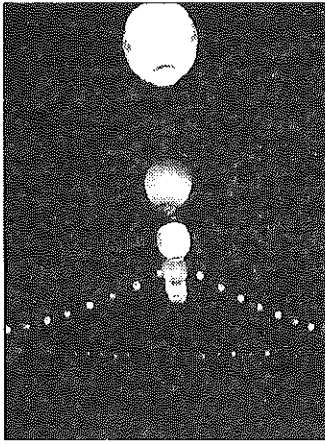
公園活用の現状について

下川町公園愛護会

会長 田村 誠

下川町には中央・第一・第二・第三と四つの公園があります。公園と公道は、環境美化のため町内一斉清掃の日を設け、全員でゴミ拾いや除草・剪定などを行っています。

中央公園は一月に「どんど焼き」六月に「町民グラウンドゴルフ大会」八月に「ふれあい納涼祭」の会場として使用して、多くの町民が親睦を深める場となっています。



また、グラウンドゴルフや少年野球の下川ライオンズのホームグラウンドとして、さらには市民運動会・地区ソフトボール大会に備えて青年部の練習が行われたり、

隣接するしよび幼稚園の運動会会場としても利用されています。

第二公園は下川淵地区のカルタに読まれていた「桜の名所」油傳堀川に面していることから四月の「桜祭り」のメイン会場にもなります。

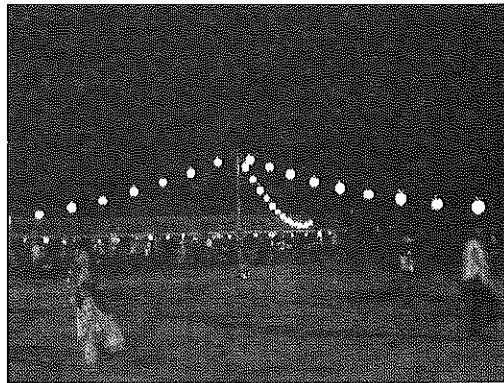
このシーズン、特に川沿いの提灯の灯かりと花の色彩バランスが風情を醸し出す「夜桜見物」もお奨めです。

第三公園は朝のラジオ体操が有志の皆さんによる「町民健康づくり」を目指しスタートし、今では口コミで輪が広がり参加者も増えつつあります。併せて花好きの方々は四季折々の季節の花づくりで周囲の人たちの目を楽しませてくれます。

以上の様に、町民の皆さん方は公園を大変有効に活用していますが下川町としての今後の課題も残ります。

短期間で同世代が一斉に居住し始めてから約四十年近くが経過し少子高齢化へのスピード感も増し、公園で遊ぶ元気な子供達の姿も珍しくなり、また年間六回の町内一斉清掃を行っていますが、負

担を感じ始めたお年寄りも増えつつあるため今後の環境保全のあり方を皆で考えてまいります。



遊歩道と

木立に囲まれた広場

あずま林の広場愛護会

会長 小坂 俊博

南北を流れる滝川には鴨の親子が、川に沿う様に延びる遊歩道には犬を連れた人やジョギングを楽

しむ人で人気の場所に、林の広場は位置している。北側には東小の校庭があり、元気な学童の声が聞こえる木立の下で語らう人が絶えない。

公園は二百坪程の広さであるが幹周り一m近い松、樺、檜、銀杏、杉、桜、椿の木立に囲まれている。愛護会の活動は年間十四回、日曜の朝に子供さんを含む延べ千人近い住民の方の協力を得て草刈り、落ち葉拾い、剪定作業等を行っている。

他方、公園と滝川に挟まれた遊歩道脇に一昨年からまちづくりメンバーによる花壇作りが始まり、二m幅で二十mが完成した。散策する人達に季節の花々をもっと楽しんでいただけに今年は更に抜ける計画である。又、草の成長の早い七月から八月にかけては約五百mに及ぶ遊歩道沿いの草刈りを約五十人で実施している。

「快適な町づくりは住む人たちの手で」を合言葉に奮闘中です。



緑が丘町公園 愛護会について

緑が丘公園愛護会

会長 宇田 幸一

今年で二年目、当公園は町内の西北の国体道路際に位置しており公園のトイレ等の利用も多く、また休憩所として利用されておりま

す。愛護会の皆様により年三回除草や花壇作り等、来る人のもてなしをしております。

トイレの改装、樹木の伐採（ブラタナス）の時には多く職員にご苦労をかけ誠に有難うございました。お陰様でより一層園内が明るく見通しが良く、朝夕は子供達、高齢のゲートボール利用者のよき憩いの場所になっております。

町内の発展、皆様の健康とご多幸を祈念しつつ頑張っております。



上増田公園 活動報告

上増田愛護会

会長 村山 勝利

上増田町西部地区の桃の木川。東部地区には荒砥川のある田園地帯に三十余りの会社「工業団地」が出来、隣接して上増田公園が設置されております。

城南各地区には文化財が数多くあり、隣接して昔からの水田、農業に欠かせない沼や川などが長い年月を経てそれぞれ整備されている所や、自然の木々を利用したり季節によつての楽しみとなつてい

ると思ひます。この上増田公園は前橋市公園管理事務所の下に上増田町自治会が年間を通して維持管理を委嘱されております。以後、自治会役員が中心となつて年間を通し各組の協議員、班長、老人クラブ、子ども育成会、生涯学習の各団体の方々が五月から十一月迄分担し清掃、草刈り等実施しております。夏の暑い中雑草も伸び、秋には落葉が園内を覆う状況となります。ウォーキングや休憩所と利用される方々の為に今後も継続したいと思います。

我が町の松前公園

松前公園愛護会

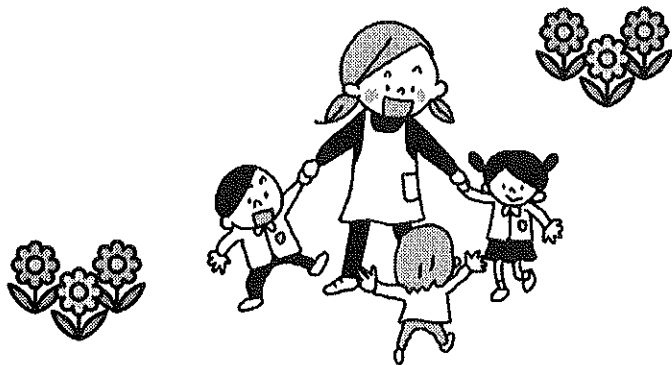
会員 植田 三郎

文一松前公園は、町の西地区にあり、町民の憩いの場として利用されております。公園にはブランコ、すべり台、砂場が設置され平日午後には近隣の幼稚園児が大きな声で元気よくはしゃぎまわっております。また、公園内には桜、椿、檜、藤等の樹木が植えられ季節を感じる事ができる場所でもあります。特に檜は数十年は経つていて大きく成長し、文京町一丁目のご神木のような存在となっております。

夏には夏祭り、秋にはグラウンドゴルフ大会、また災害時の一時避難所、粗大ごみの回収（一時集積所）等町民にとってなくてはならない公園となっております。

町民の皆さんが文一松前公園を快適に利用できるように、自治会の役員と町民の皆さんが一緒になつて、毎年、四月～十月の期間（月二回）公園の清掃活動を実施しております。公園はこれからも町民の皆さんの憩いの場として温かく迎えてくれることでしょう。

最後に先程紹介しました藤の花が咲かなくなりました。どなたか詳しい方がいればご指導いただければ幸いです。

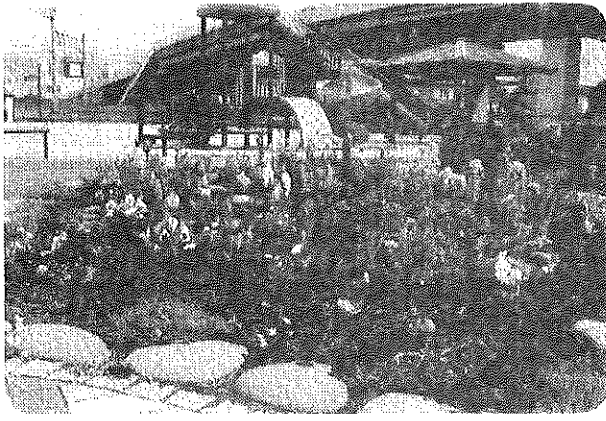


公園の四季

天大ふれあい公園愛護会

会員 西倉 淑康

前橋市で素晴らしい公園を、二年前平成二十七年三月に整備していただきました。自治会有志はボランティアで、毎日のように、草取りを一、二時間行ったり、毎月十日、二十日、三十日に花壇の日として集まり、花壇の手入れ水やり、公園内の清掃をしたりして、後のお茶飲みを楽しみにしています。春は、草木の発育が早く、チュー



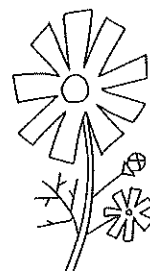
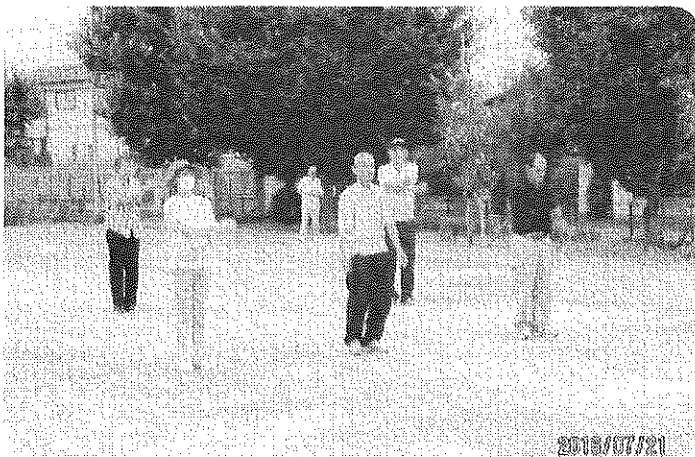
リップの花も次々に咲き花壇は花盛り、桜やハナミズキ、つつじも咲き、私達を楽しませてくれます。初夏から夏にかけては、カンナの花、サルスベリ、山吹などが咲き、早朝五時から夏の雑草の駆除を行い、会員の努力で、きれいなゴルフも楽しく出来ます。秋は、花壇いっぱいコスモスの花が咲



きマリーゴールド、ノースポールもこの時季まで花を持ちます。後、初年に植えた皇帝ダリアが二年目に咲き三メートル程に育ち支柱を付けて見上げ花見をしました。秋の訪れと共に、銀杏などの紅葉が、楽しめますが冬の木枯らしが吹くと、落葉の清掃が一仕事です。



一度にごみ袋が十袋程積まれる日も有り皆様の協力により片付いています。冬は、花の種類も無く広場のコーナーにプランターにパンジー、プリムラジュリアン、近所です。近所でも十五程公園の周りに並べ、花の有るまちづくりに一役買っています。私達の試みとして球根や種子の保存をして季節に合わせて繰り返し花の有るまちづくり、公園にして行く所存です。又、雑草対策を色々模索しております。日中子供達も居ますので除草剤は、使用しない方法と考えております。何か良い案が有りましたら参考までにお知らせ下さい。今後とも、市の御支援を、よろしくお願ひします。





花と緑のまちづくり

「つるがや・花・はな・まつり」開催



鶴が谷町公園愛護会

会長 真下 功

*私、平成二十四年四月十四日、五月十三日開催のくふるさとキラキラフェスティバル、「花と緑のぐんまづくり2012」前橋に個人協賛・ボランティア活動として参加しました。あの時の再現をし、町内の皆様に見てもらいたいと、(公園花壇にふるキラ町内版)思っていました。今年、「花と緑のまちづくり2016in つるがや・花・はなまつり」四月十五日、五月十五日を、愛護会「私の花壇」方々の協力により開催することが出来ました。

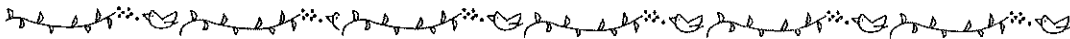
(地域の介護施設デイサービスより、数組が見に来ていたと聞きました!)

*公園管理事務所・勢多農高校植物学科(フラワー女子)御協力有難うございました。 感謝

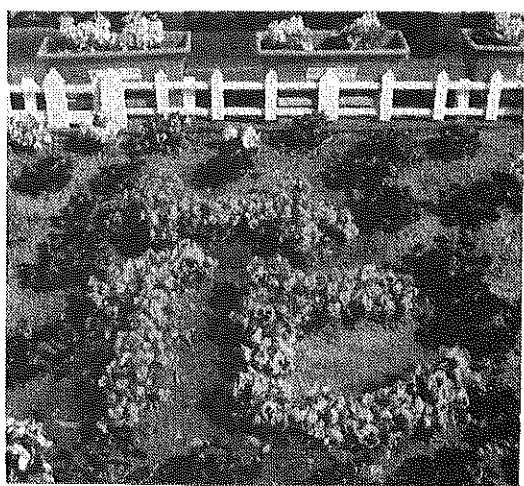
*人思心優絆

- ・花づくりは、人づくり
- ・人づくりは、思いやりづくり
- ・思いやりづくりは、心づくり
- ・心づくりは、優しさづくり
- ・優しさづくりは、絆づくり
- ・絆づくりは、花づくり

愛護会



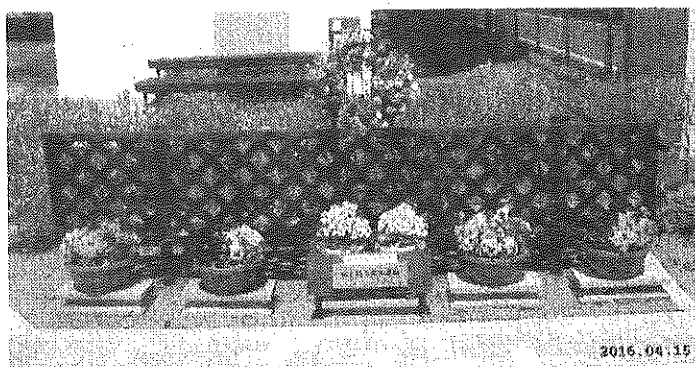
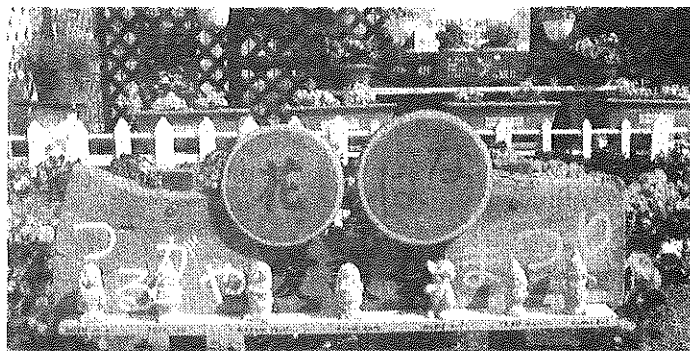
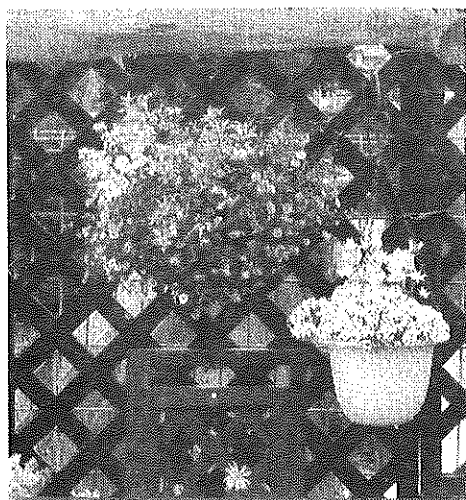
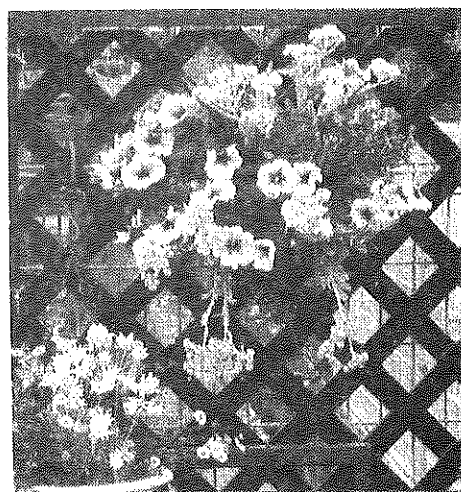
* 3月11日(金) 9時30分、勢多農高校植物学科フラワー女子7名男子1名 地域のふれあいと野外事業の一環で、花と緑のまちづくり、つるがや・花・はな・まつり開催のお手伝いに(花文字植・三か所の花壇に花植)



人と環境に優しい町造り・花と緑の美化運動・きらり輝く協働の町づくり事業

*公園花壇に、数々の飾付完成

- ・プランター40個に花植え・ハンギングバスケット造り・花棚作り・7人小人、看板・花壇木製フェンス・ラティスの塗装等



人と環境に優しい町造り・花と緑の美化運動・きらり輝く協働の町づくり事業

新しい仲間

新設公園愛護会紹介

平成二十八年度前橋市公園緑地愛護会連合会に加入しました。よろしくお願いたします。

(前号掲載以降)
平成二十八年度実績 八団体

下新田町町頭公園愛護会

会長 高橋 清

龍藏寺ふれあい公園愛護会

会長 神原 喜好

上大島町西団地公園愛護会

会長 湯澤 和美

北代田町第3組愛護会

会長 北澤 明人

稲荷新田町緑地愛護会第2

会長 斉藤 哲一

利根川総社植野緑地公園愛護会

会長 立見 丈夫

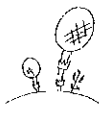
利根川総社桜が丘

緑地公園愛護会

会長 平井 勝

利根川総社立石緑地公園愛護会

会長 山田 輝敏



公園がつなぐ地域のきずな

利根川総社立石

緑地公園愛護会

会長 山田 輝敏

私たちの利根川総社緑地公園は群馬総社駅の北に位置し、園の東側には利根川が隣接しています。

公園施設は、駐車場・グラウンドゴルフ場・運動場・遊具類等が整備され総面積二・四ヘクタールあり、総社町三地区の自治会（立石・植野・桜ヶ丘）で管理しております。

緑地公園愛護会の役員は、各自自治会が中心となつて会長は、三地区持ち回りで務め、顧問・副会長・会計・幹事・監査等の役員で組織し、活動しています。

活動の目的は、愛護会会則に沿つて公園内の除草清掃及び、低木類の剪定などを行い清潔で綺麗な公園を目指しています。

活動の状況は、三地区自治会主催による除草清掃作業を自治会役員・環境美化推進員・グラウンドゴルフ愛好会の皆さん約五十人で分担し、七月・十月年二回行い作業終了後、参加者全員に軍手・飲み物を配布しています。

その他、植野・桜ヶ丘グラウンドゴルフ愛好会の皆さんが、小型

草刈機・ばら園で借出している乗用芝刈機等で年間二十回ほど除草清掃作業を実施しています。

公園内の利用については、ペトを連れての一部の方のマナーが完全に守られていない状況が残念です。また、遊具類は、公園内の最奥にあるためあまり利用されていない実状です。入口付近の駐車場近くに設置されていれば子どもたちの遊ぶ機会も多くなると思われます。

このような活動が、地域の皆さんとできるのも、公園がコミュニケーションの場としての関係がつけられていると感じています。今後においても、互いに顔なじみとなつて楽しみながら、公園の清掃・美化活動に努めていきたいと思ひます。




編集後記

はじめに会報「みどりのひろば」第四十一号を発行するにあたり、ご多忙の中、原稿や写真をお寄せくださいました方々に厚くお礼申し上げます。全ての原稿を掲載するに当たり原文の一部を修正、簡素化等させて頂いたいただきました事、写真の一部しか掲載できなかつた事をご容赦願ひます。

会員の皆様には、日ごろより公園の維持管理・美化活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。今後引き続き、地域力を發揮し、公園、緑地、街路樹の愛護活動にお力添えいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

